

お知らせ

2016年11月14日

各位

株式会社 クレハ

いわき事業所におけるフッ化ビニリデン樹脂 (PVDF) 製造設備の増強について

株式会社クレハ（本社：東京都中央区、社長：小林 豊、以下「当社」）は、当社いわき事業所（福島県いわき市）において、フッ化ビニリデン樹脂（以下「PVDF（*）」）製造設備を増強することとしましたので、お知らせいたします。

当社は、各国の環境規制の強化に伴って EV、PHEV の販売伸張が見込まれる中、これらに搭載されるリチウムイオン二次電池（以下「LiB」）のバインダー(*)として使用される PVDF の需要拡大に対応するため、下記のとおり PVDF 製造設備を増強いたします。

- 増強規模：2,000 トン／年（一般グレード換算）
- 投資額：47 億円
- 場所：いわき事業所
- 稼働時期：2018 年秋

当社は、現在、PVDF の製造設備として、いわき事業所に 4,000 トン／年（一般グレード換算）の設備を有しており、主に特殊グレードを中心に製造を行っています。また、呉羽（常熟）氟材料有限公司（以下「呉羽常熟」、中華人民共和国江蘇省常熟市）に 5,000 トン／年の設備を有しており、一般グレードの製造を行っています。

LiB に使用される PVDF バインダーは、一般グレード、特殊グレードのいずれも使用されており、当社は LiB 用 PVDF バインダーの世界市場において 50% を超えるシェアを持っています。LiB の高容量化や材料コストなどから LiB 用正極材が多様化していくことにあわせ、特殊グレードの需要が一層拡大することが見込まれています。

いわき事業所の現有設備はフル稼働の状況にありますが、いわき事業所で製造する一般グレードを呉羽常熟に移管するとともに、現有設備の生産効率の改善を進め、拡大する需要に対応してまいります。

当社は、今回の設備増強によって高品質な製品を安定的に供給できる体制を整えると同時に、国内外の LiB メーカーのニーズを捉えた製品開発と技術サービスにより、LiB 用バインダー市場におけるグローバル・ナンバーワンの地位を確固たるものとしてまいります。

* フッ化ビニリデン樹脂 = PVDF : Polyvinylidene fluoride

* バインダー = 正極材をアルミ箔に、負極材を銅箔に塗布するときに使用する接着剤。

以上

〔本資料に関するお問い合わせ先〕 広報・IR 部 TEL：03-3249-4651